

## 花あっちこっち

### カンツバキ（寒椿）

花ことば：愛嬌・謙譲

寒 寒椿は寒い季節に花を咲かせる椿として知られている。

中国原産のものは純粋な寒椿で、日本のものは山茶花（サザンカ）と交雑して作られたサザンカ群と呼ばれているものが主流である。白やピンク色をした大きな花が、寒く寂しい庭や生垣を美しく彩る。普通の椿と寒椿の花は見た目は類似しているが、花が丸ごとぼとりと落ちる椿に対し、寒椿は花弁が一枚一枚パラパラと舞い散る特徴がある。

俳句の世界では冬椿ともいわれ、晩秋の季語として多くの歌人が取り上げてきた花でもある。また、寒椿はその凜としたいで立ちや、風景の中でひときわ目立つことで、芸能や文化の面でも多く取り上げられている。近代になって、映画のタイトルや森昌子、大川栄策などの演歌歌手のシングル曲のタイトル、山口百恵の曲などでも使われている。



る。

## 耳寄り情報

### 瀬谷相撲甚句会

代表 大江公人 ☎090-9005-7069

瀬谷相撲甚句会は、16年12月に和楽荘の趣味の教室「相撲甚句にチャレンジ」に参加した方々が、教室終了後、更に甚句を通して親睦を深めようと2017年4月に発足した。

講師に横浜相撲甚句会の方を迎え、月2回、第2、第4の土曜日12時30分より瀬谷センターで稽古に励んでいる。お腹の底から大声を出しているので、ストレス解消にも効果もある。発足して公会堂2回、施設、瀬谷センター祭りと4回ステージに立っている。

現在会員数は10人。皆様も「チャレンジ」してみてください。



## まちかど

### あの町この町

### ⑰宮沢（みやざわ）

平成11年と平成12年の町界町名地番整理事業の施行にともない、宮沢町から新設した町で、町名は旧町名である「宮沢」を採った。

東側を流れる和泉川に沿って、一丁目に「二ツ橋の水辺」、「宮沢ふれあいの水辺」、二丁目に「東山の水辺」、三丁目に「関ヶ原の水辺」、「寺ノ脇の水辺」、四丁目に「宮沢遊水地」など六つの水辺があり、区内でも有数の自然味あふれた地域として、区民の憩いの場となっている。また、東山の水辺には木製の東山ふれあい橋や、貉窪公園に面した所には、鳴り車がついているめずらしい橋「赤関おとなり橋」が架かっている。



和泉川に架かる、鳴り車のついた「赤関おとなり橋」